

ジョリパット不燃
JQ-200シリーズ
風紋仕上げ
施工の手引き

平成19年5月25日【初版】

アイカ工業株式会社
第二R&Dセンター
建設樹脂開発グループ

<使用材料>

材 料	商 品 名	概 要	荷 姿	標準施工面積
シーラー	ジヨリハットシーラー JS-500	水性タイプアクリル系 1液型透明シーラー	18kg石油缶	約51.4㎡/缶
主 材	ジヨリハット不燃 JQ-200シリーズ 標準色 JQ-200、JQ-□□□□ (□…数字) 特注色 JQ-200△○○○ (△…英字、○…数字)	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20kg缶	約 8㎡/缶

<主な施工道具>

- ・ステンレスゴテ
- ・スポンジ……食器洗いに使用する片面凹凸の付いたもの
[推奨：キクロンA（キクロン(株)製）]

<下地調整>

標準下地は、石膏ボード（プラスターボード）又はモルタルとする。

<風紋仕上げ施工方法>

1. シーラー塗布

配 合	JS-500	18kg
	清 水	18kg
塗 布 量	0.07kg/m ²	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

3時間以上48時間以内

2. 主材 下塗り

・ジョリパット不燃を無希釈で0.8kg/m²となるようステンレスゴテで平滑に塗布する。

夏期 4時間以上

冬期 12時間以上

◎乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

3. 主材 配り塗り

・ジョリパット不燃を無希釈で1.5kg/m²となるようステンレスゴテにて塗布する。

追かけ塗り（5分以内）

4. パターン付け

スポンジの凹凸部分で円を描くようにパターンを付ける。
(図-1)

24時間以上放置して乾燥させる。

<施工のポイント>

- ・ ランダムに円状にパターン付けする。
- ・ スポンジにジョリパット不燃が付きすぎないように注意する。
- ・ スポンジは、こまめに洗い、水をきってから再度、パターン付けを行う。

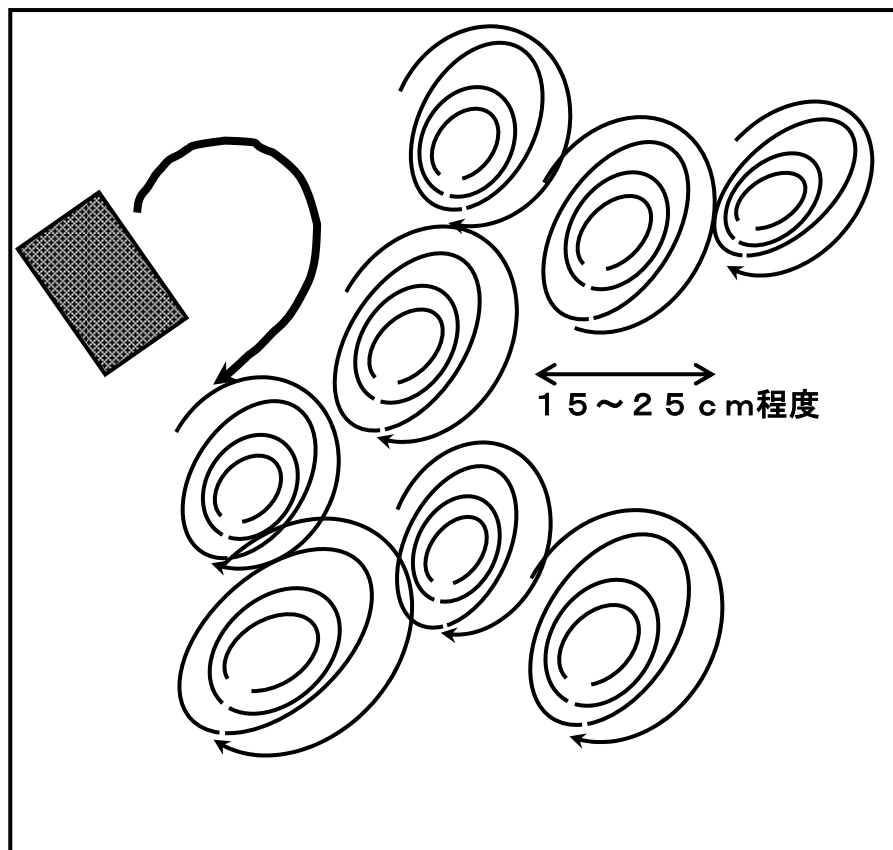
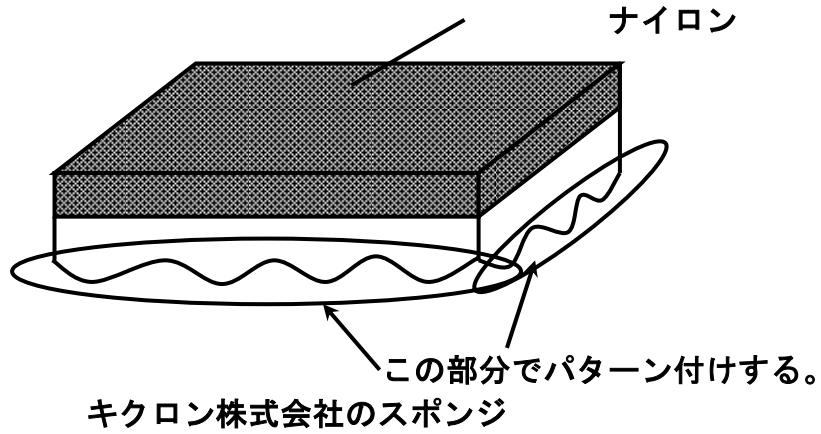


図-1

＜施工の注意事項＞

- ・ 施工場所の気温が5℃以下、湿度85%以上の場合、原則として施工を行わないで下さい。やむを得ず施工する場合は、採暖などの養生を行って下さい。
- ・ 施工前に必ずコンパネ等で試し塗りをを行い、仕上がり、乾燥性を確認して下さい。
- ・ 乾燥が比較的速いため、塗り継ぎ時間に注意して下さい。（特に大面積を施工する場合は、作業人工や化粧目地による分割を検討して下さい。）
- ・ 塗板見本及び現場施工時のパターンの状態を、施主等の責任者の承認をいただいた上で施工を進める。

以 上